

高校日本史プリント (過去問類似)

原始・古代 No.2

名前

得点

/11

問1 小野妹子らとともに遣隋使の留学生として中国に渡り、帰国後は中大兄皇子や中臣鎌足らによる政治改革において、僧の叟とともに国博士に任じられて新政府の政策顧問として活躍した人物は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 薬師恵日 2. 高向玄理 3. 吉備真備 4. 南淵請安

問2 縄文時代において、矢の先端部分に装着する石器などの原材料として広く用いられ、十勝岳や和田峠、神津島などの限られた産地から数百キロメートル離れた遺跡からも出土することから、当時の広域的なネットワークの存在を示す火山性の天然ガラスを何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 凝灰岩 2. 黒曜石 3. 蛇紋岩 4. 讃岐岩

問3 縄文時代に製作された、粘土を焼き固めた人形（ひとがた）の造形物について述べた文として正しいものはどれか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 銅鏡 2. 石棒 3. 銅鐸 4. 土偶

問4 飛鳥文化を代表する仏像彫刻のうち、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて思索にふける姿勢をとる木造弥勒菩薩像が安置されている、京都に所在する寺院はどこか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 飛鳥寺 2. 法隆寺 3. 広隆寺 4. 中宮寺

問5 文献史料が残されていない先史時代の日本列島における人々の生活や社会の様子を明らかにするためには、地中から発掘された土器や石器、住居跡などの物質的資料（遺物や遺構）の分析が不可欠である。このような、文字記録に頼らずに具体的なモノの分析を通じて過去の人類の歴史や文化を研究する学問分野を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 人類学 2. 文献学 3. 考古学 4. 民俗学

問6 9世紀初めに起こった薬子の変（平城太上天皇の変）に際して、嵯峨天皇は機密保持と迅速な命令伝達を行うために、藤原冬原らを天皇の秘書官長である蔵人頭に任命した。この蔵人頭が組織し、天皇の命令を太政官へ伝達する役割を担った、令外の官の役所を何というか。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 太政官 2. 神祇官 3. 弾正台 4. 蔵人所

問7 平安時代の貴族が居住した、中心となる建物と対屋（たいのや）などを渡殿（わたどの）と呼ばれる廊下で結んだ、壁が少なく開放的な住宅様式を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 寝殿造 2. 書院造 3. 合掌造 4. 武家造

問8 平安時代の政治史において、宇多天皇が発した勅書に用いられた中国の官職名に由来する表現をめぐり、藤原基経が反発して政務をボイコットし、最終的に天皇に勅書を撤回させた事件は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 承和の変 2. 薬子の変 3. 阿衡 of the 紛議 4. 安和の変

問9 平安時代の貴族の住宅様式は、壁が少なく開放的な構造を特徴としていた。これに対し、室町時代以降に発達し、ふすまや障子による間仕切りや、違い棚・付書院などを備えた武家住宅の様式を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 武家造 2. 書院造 3. 合掌造 4. 寝殿造

問10 弥生時代中期から後期にかけて、瀬戸内海沿岸や大阪湾周辺などの山頂や丘陵上に営まれた、軍事的な防衛機能や監視機能を持つとされる集落を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 低地性集落 2. 環状集落 3. 環濠集落 4. 高地性集落

問11 平安時代中期に建立され、その初層内部の板壁や柱に、真言密教の教理を視覚的に表現した絵画が描かれている、京都に現存する最古の木造五重塔をもつ寺院はどこか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 園城寺 2. 醍醐寺 3. 延暦寺 4. 神護寺

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 2 高向玄理	大化の改新（645年）において、新政府の国博士に任命されたのは、遣隋使の留学生として中国に渡り、長期間滞在して帰国した高向玄理と学問僧の曇である。高向玄理はのちに第2次遣唐使の押使として再び唐に渡り、長安で客死した。
問2	答え 2 黒曜石	縄文時代には、石器の原材料である黒曜石が産地から遠く離れた場所で発見されており、広範囲な交易の存在を示している。黒曜石は主に鏃（矢の先端部分）などの利器に加工された。
問3	答え 4 土偶	縄文時代に作られたこの造形物は、女性をかたどったものが多く、繁殖や生命力、豊かな生産力を祈る呪術的な意味があったと考えられている。また、病気や怪我の治癒を祈って意図的に破壊されたとみられるものが多く、完全な形で出土することは極めて稀である。古墳の墳丘や周囲に並べられたのは埴輪であり、これとは区別される。
問4	答え 3 広隆寺	京都の広隆寺に安置されている木造弥勒菩薩半跏思惟像は、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて深く思索にふける瞑想の姿を表現している。この像は、韓国ソウルの国立中央博物館所蔵の金銅像と酷似しており、朝鮮半島との文化交流を示す貴重な史料である。
問5	答え 3 考古学	文字記録が存在しない、あるいは極めて限られている先史時代などの歴史を解明するためには、地中から発掘された土器や石器などの遺物、あるいは住居跡や貝塚などの遺構といった物質的資料を分析することが不可欠である。このような物質的資料をもとに過去の人類の歴史や文化を研究する学問を考古学と呼ぶ。これに対し、文字による文献史料を主たる研究対象とするのが文献史学であり、伝承や民俗行事などを対象とするのが民俗学である。
問6	答え 4 蔵人所	葉子の変において、嵯峨天皇は平城太上天皇側に対する機密保持と迅速な命令伝達の必要性から、天皇の秘書官長として蔵人頭を設置した。この蔵人頭が率いる役所が蔵人所であり、以後、天皇の命令（勅旨）を太政官へ伝達する重要な令外の官として機能するようになった。初代の蔵人頭には藤原冬嗣や巨勢野足が任命された。
問7	答え 1 寝殿造	平安時代の貴族の代表的な邸宅様式であり、庭園に池を設け、釣殿などを配した。室町時代以降に発達し、違い棚や付書院を備えた書院造とは、壁が少なく開放的である点などで大きく異なる。
問8	答え 3 阿衡 of the 紛議	宇多天皇が即位した際、藤原基経に関白職を授ける勅書の中に「阿衡の職に任ず」とあったことに基経が反発し、政務を拒否した。これにより宇多天皇は勅書を撤回せざるを得なくなり、藤原氏の権勢を示すこととなった。この事件は宇多天皇の在位中に起きたものであり、のちの醍醐天皇の在位中に起きた昌泰の変や唐の滅亡、意見封事十二箇条の提出などとは時期が異なる。
問9	答え 2 書院造	室町時代の東山文化期などに発達した武家住宅の様式であり、畳を敷き詰め、障子や襖で部屋を仕切るなど、現代の和室の原型となった。平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造とは対照的な特徴を持つ。
問10	答え 4 高地性集落	弥生時代中期から後期にかけて、瀬戸内海沿岸や大阪湾沿岸などの標高の高い山頂や丘陵上に営まれた集落は高地性集落と呼ばれる。これらは平地から離れて生活には不便な場所にあり、倭国大乱などの戦乱期における軍事的な防衛や監視、あるいは烽火（のろし）台としての機能を持っていたと考えられている。なお、乗馬の風習や須恵器（硬質の土器）は古墳時代になってから朝鮮半島より伝わったものであり、弥生時代には存在しない。
問11	答え 2 醍醐寺	醍醐寺五重塔は951年に完成した京都府下最古の木造建築物である。その初層内部には、密教の教理に基づく両界曼荼羅や真言八祖像などの壁画が描かれており、密教的な空間が構成されている。